

平成31年 第1回 厚沢部町総合教育会議会議録				
招集年月日	平成31年 3 月 14 日			
招集場所	厚沢部町図書館会議室			
会議の日時	開 会	平成31年 3 月 14 日 午後 3 時00分		
	閉 会	平成31年 3 月 14 日 午後 3 時50分		
出席者の数	構成員6名のうち出席者4名			
出席者	職 名	氏 名	職 名	氏 名
	町 長	渋田 正己	教育委員	谷口 智則
	教育長	鈴木 聡		
	教育委員	佐藤 祐子		
欠席者	教育委員 谷口 智則、教育委員 竹中 忍			
事務局・参与	事務局 (総務政策課長)	朝倉 秀美	参 与 (教委主幹)	三上 光憲
	事務局 (総務係長)	小西 智晴	参与 (学校教育係長)	森 英治
	参 与 (教委事務局長)	森 理生	参与 (生涯学習推進アドバイザー)	大村 徳則
付議事件	別紙のとおり			
会議の経過	別紙のとおり			
会議録記載者	教育委員会学校教育係 上 戸 陽 介			

付 議 事 件	
議案番号	件 名
議題第 1 号	学校における働き方推進計画について
議題第 2 号	設置する学校に係る部活動の方針について
議題第 3 号	平成30年度全国学力・学習状況調査及び全国体力・運動能力 運動習慣等調査結果について

会 議 の 経 過

議 会 の 経 過		
開 会		午後3時00分
	事務局	只今から平成30年度第1回厚沢部町総合教育会議を開催いたします。 私、事務局の総務政策課の朝倉と申します。よろしくお願いいたします。 始めに2ページをお開きください。本総合教育会議の構成であります が、構成員は町長はじめ、教育長、教育委員の皆様の6名、事務局・参与 については、総務政策課、教育委員会参与となっております。本日は尾山 委員が欠席となっておりますが、以上の構成員となっております。 1ページに戻り次第に沿って進めたいと思います。開会にあたりまして 渋田町長からご挨拶申し上げます。
	町長	平成31年厚沢部町総合教育会議の開催にあたって一言挨拶申し上げます。 少子高齢化が社会問題となっている昨今、我々を取り巻く環境は目まぐる しく変化しながら、家庭や学校、地域社会を含め多くの深刻な問題が生じて おります。現代社会において、他人と思いやり互いを助け合うなど心のゆと りと社会的連携を深めていくことが非常に重要であり、活力のある社会を 築いていくためには、創造力逞しさを併せ持った心身ともに健全な子どもを 育成することが何よりも大切になります。そしてそれは行政を担う私たちに 課せられた大きな責務であります。 振り返ってみますと、昨年4月に開校した新生厚沢部中学校が町内唯一の 中学校としてその役割と責任を果たすべく確かな歩みを始めたところであり ます。先の修学旅行では戦争で激戦地となった沖縄を旅行先として3年生32 名全員がたくさんの感銘を受けて戻ってきたと伺っているところです。この 修学旅行が、子どもたちにとって人生において感受性が高く人格形成におい て大切な時間となり記憶に残る体験学習として貴重な機会であると考えまし て旅行については今度も継続したいと考えております。また、昨年10月から 子どもたちの学力の底上げとして他者との共同して課題を解決していくのが 力の育成といった時代に求められる資質や能力を身に着けて時代を切り開く 人材を育成する公営塾をスタートさせたところでございます。将来を担う子
	事務局	どもたちに対し、学校と地域が手を取り合いながら様々な教育活動を展開し ていくことは地域にとっても非常に大切なことであると感じており、今度と も子どもたちの生きる力を育むべき公営塾のあり方を様々な角度から検証し
議題第1号	町長	中身を充実していきたいと考えております。さらに、厚沢部小学校のコミュ
	参与 町長	ニティ・スクールでは目指す子どもの姿について、学校や家庭・地域と共有 し、その姿を達成するための方策について一体となって協議を行い、互いの 取組について再認識をしているところであります。4月からは認定こども園 が開園となります。町の子育て支援センターとしての機能を確立、小学校と

会 議 の 経 過		
		の接続をより確かなものとし、就学前からの子どもたちの成長を育んで参りたいと考えております。本日学校教育の町民一人一人が高めあう今後に向けた共通理解のもと進めていきたい
	大村ADV	
	町長	